

2016 地域おこし協力隊が行く!

地域おこし協力隊は、栗田雅史隊員と菅谷光太郎隊員と大塚省吾隊員と柴田学隊員合わせて4人います。毎月金山での体験した活動、新しい魅力・発見を紹介します!



■今月の大塚隊員

金山町へ来て1年が過ぎました。協力隊も2年目に突入というところで、平成28年度の活動予定を書いてみようと思います。

山形県が募集していた平成28年度県民みんなどで支える森・みどり環境公募事業へ応募して採択されました。

この補助金を活用して中田地域で森林についての学び、体験の場をつくろうと計画しています。この原稿を書いている時点で、補助金交付の申請書を書いているところです。身体を動かす仕事の方が向いているので、こういった仕事は苦手です。

昨年度は小規模林業の研修という事で、杉を伐って軽トラックに載せて、もがみ薪ステーション



ヨンへ運ぶという活動をしました。

今年度は木を伐るだけではなく、森林を活かした仕事づくりのアイデア出しから始めたいと思っています。

昔はこんなことをしていた、こんなことができるのでは?といったネタがありましたらぜひ教えてください。



■今月の柴田隊員

今年度の一番の目標としては、金山町に関わる曲の作成です。自分が感じた金山町、住んでいる方々が感じている金山を



歌詞に出来たらと考えています。他にも音楽ライブやイベント企画、起業に向けた音楽の知識の充

実、金山の自然を体感できる森や星を巡る子供達も楽しめるツアーの企画、町民の夢を叶える活動も続けていきます。今年度は消防団にも入団したので、家族との時間も大切にしつつ「金山を楽しみ、金山を楽しむ」をモットーに活動していきます。今後もどうかよろしくお願ひします。

